

共通機能



Jw_cad データ、DXF データを立体化する方法を教えてください。



平面図の「自動」メニューから「立体化」の「Jw_cad データ立体化」または「DXF/DWG 立体化」を選択します。



- ・物件初期設定：その他」の「平面詳細図入力を有効にする」が ON の場合、「自動」メニューの「立体化」の「Jw_cad データ立体化」および「DXF/DWG 立体化」を選択することはできません。



Jw_cad データを立体化する方法

1

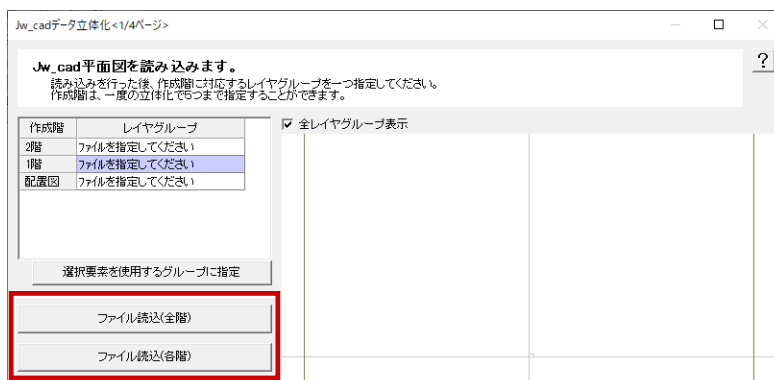
平面図の「自動」メニューから「立体化」の「Jw_cad データ立体化」を選びます。



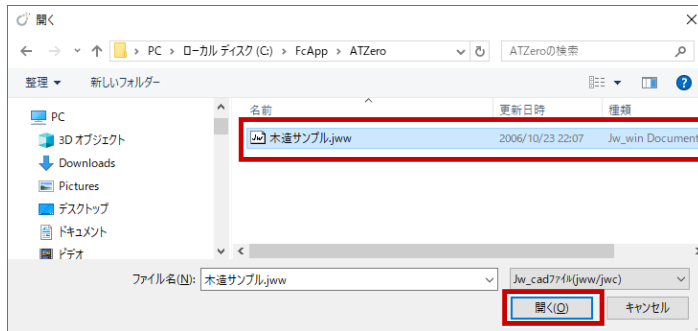
2

配置図、各階平面図の図面が 1 ファイルで管理されている場合は、「ファイル読込（全階）」をクリックします。

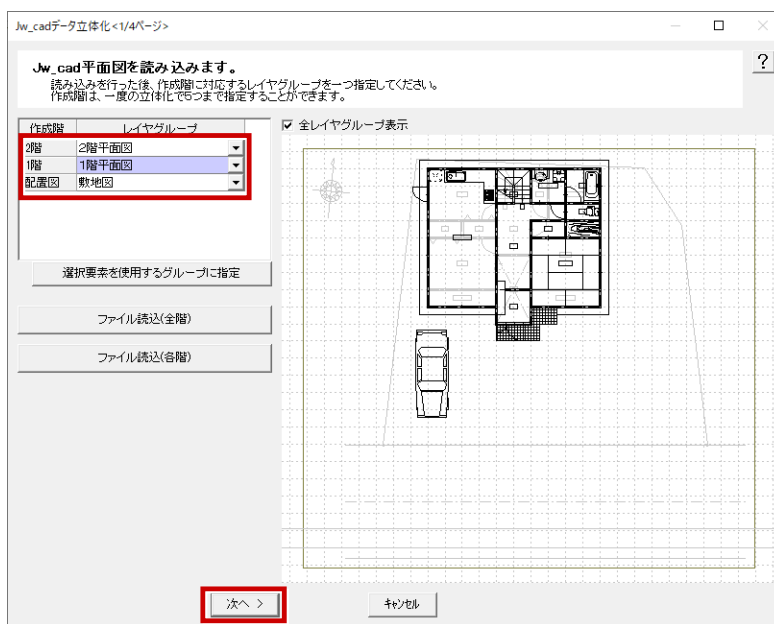
配置図、各階平面図の Jw_cad データがそれぞれ別のファイルに保存されている場合は、「作成階」で対象を選択してから「ファイル読込（各階）」をクリックします。



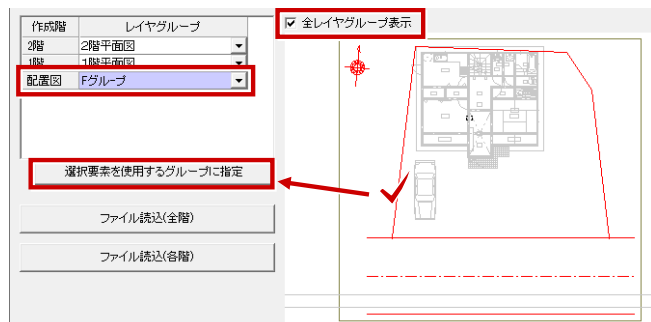
3 読み込む Jww データファイルを指定して「開く」をクリックします。



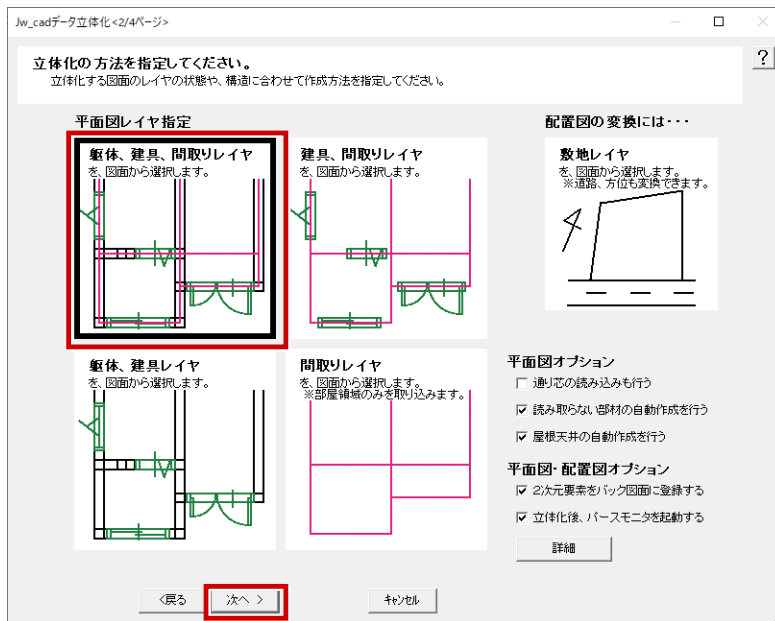
4 各階の「レイヤグループ」で、配置図と平面図の階ごとに目的のレイヤグループを設定し、「次へ」をクリックします。



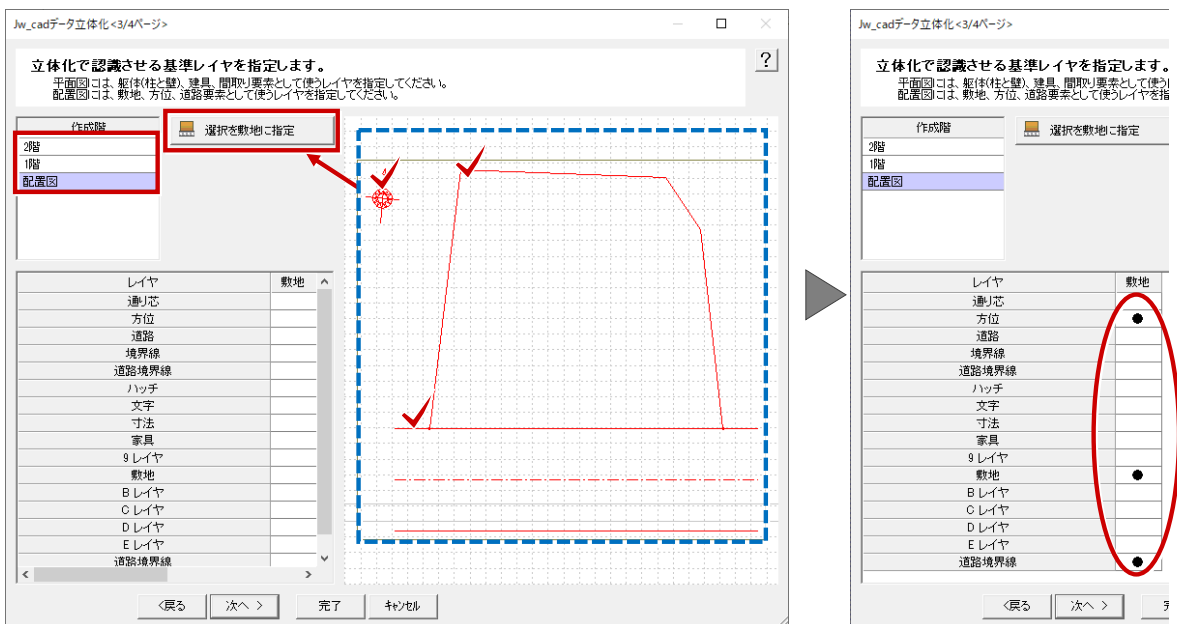
- レイヤグループが合っていない場合は、「全レイヤグループ表示」を ON にし、「作成階」の対象項目をクリックしてから図面データをクリックし、「選択要素を使用するグループに指定」をクリックします。



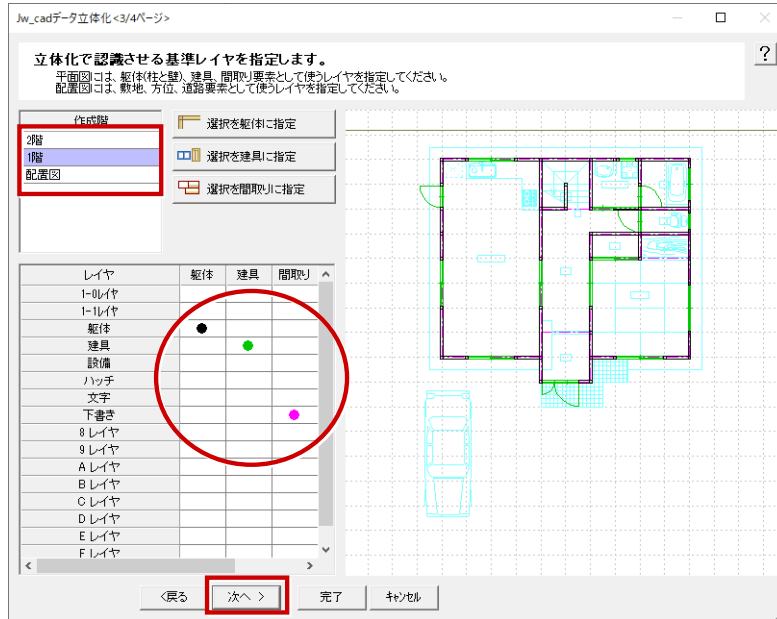
- 5 平面図に読み込むデータから使用するレイヤを指定します。
ここでは「躯体、建具、間取りレイヤ」を選択してONにし、「次へ」をクリックします。



- 6 「作成階」の「配置図」「1階」「2階」に読み込むデータでレイヤが合っているか確認します。
セットされていないデータがあれば、そのデータを選択して「選択を敷地に指定」「選択を躯体に指定」「選択を建具に指定」「選択を間取りに指定」をクリックします。

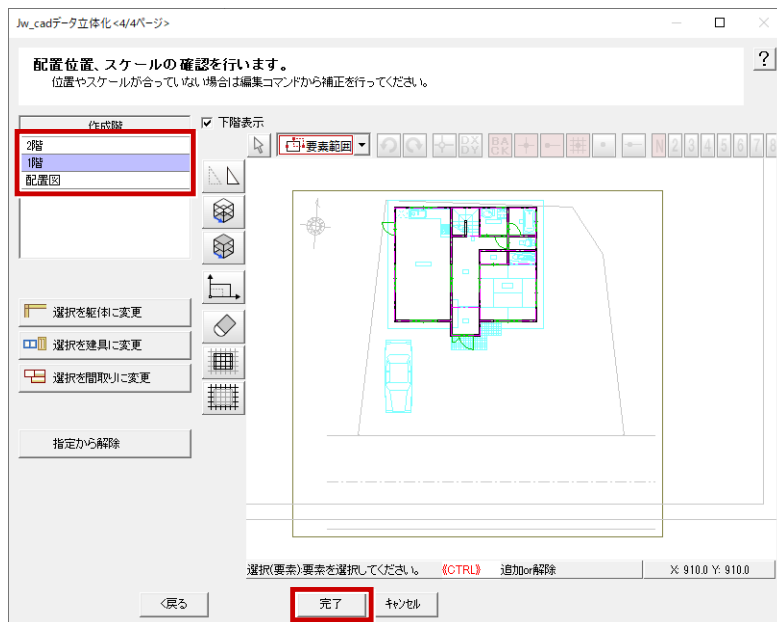


7 すべての「作成階」にレイヤをセットしたら、「次へ」をクリックします。

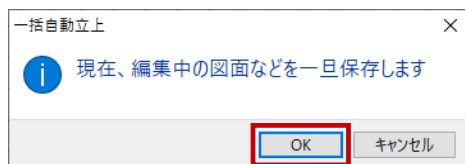


8 「作成階」の「配置図」「1階」「2階」を順次クリックして、位置や縮尺が合っているか確認して「完了」をクリックします。

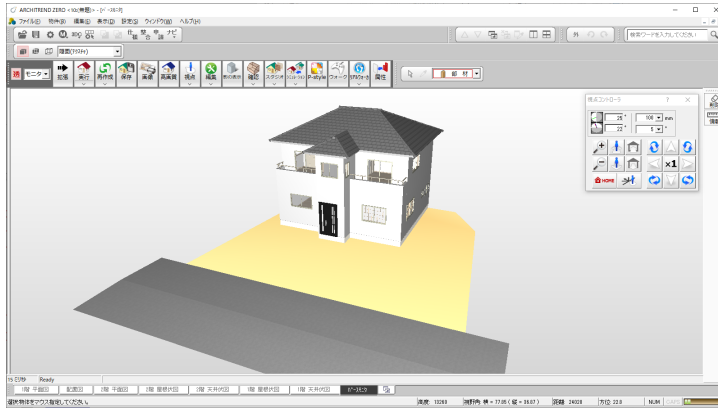
合っていない場合は、ツールを使ってデータの移動、伸縮を行います。



9 確認画面が表示されるので、「OK」をクリックします。



10 一括作成が開始します。終了すると、パースモニタが開きます。



DXF データを立体化する方法

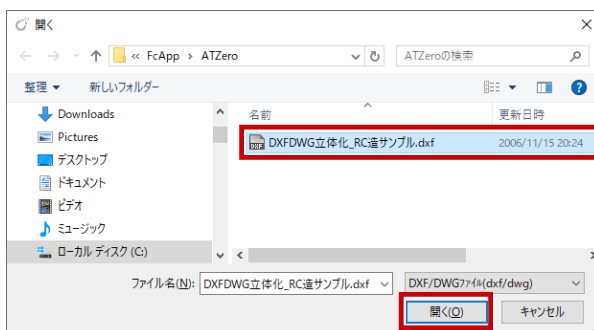
1 平面図の「自動」メニューから「立体化」の「DXF/DWG 立体化」を選びます。



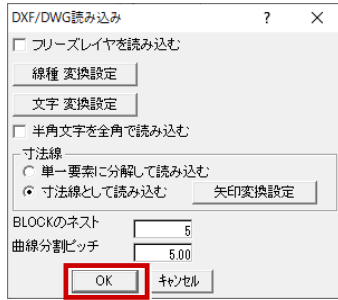
2 配置図、各階平面図の図面が 1 ファイルで管理されている場合は、「ファイル読込 (全階)」をクリックします。 配置図、各階平面図の DXF データがそれぞれ別のファイルに保存されている場合は、「作成階」で対象を選択してから「ファイル読込 (各階)」をクリックします。



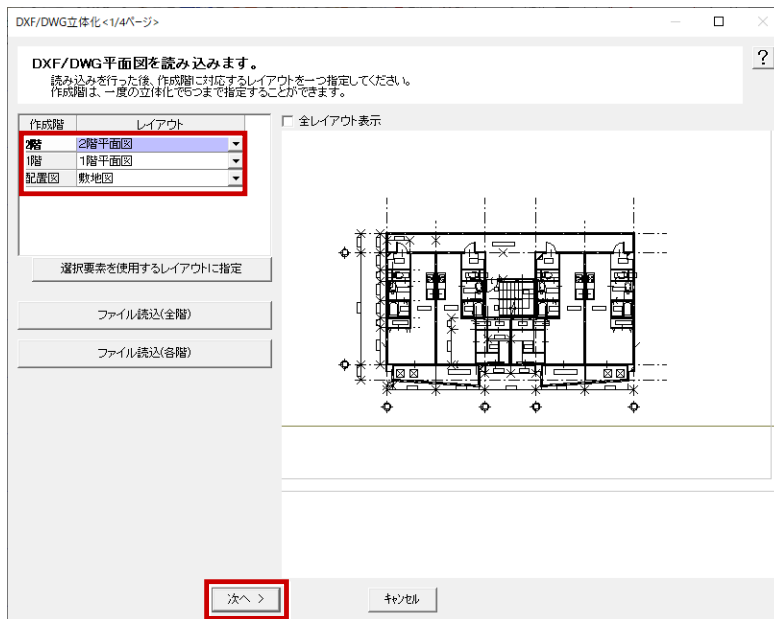
3 読み込む DXF データファイルを指定して「開く」をクリックします。



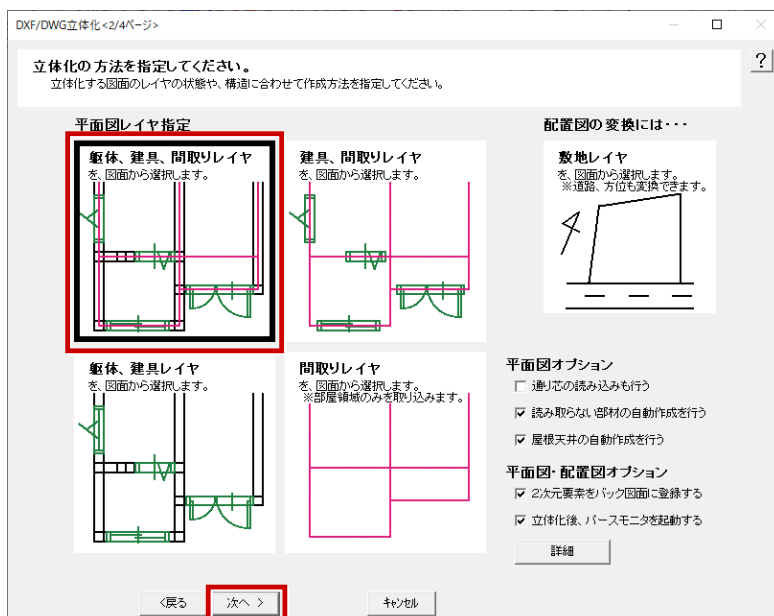
4 DXFデータを読み込む条件を設定して、「OK」をクリックします。



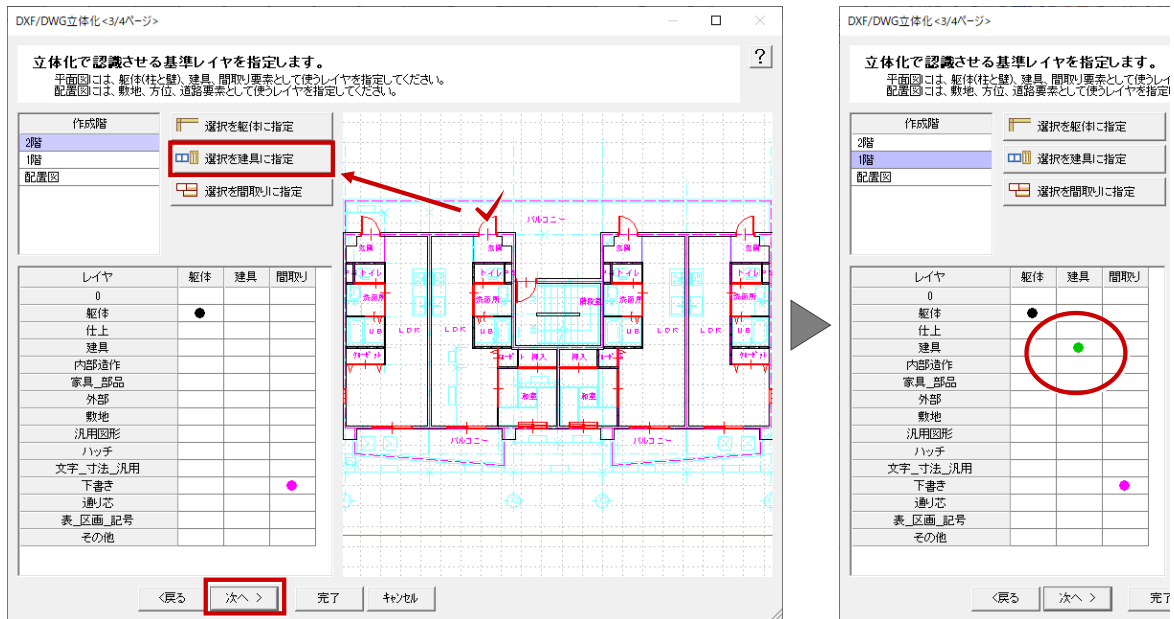
5 各階の「レイアウト」で、配置図と平面図の階ごとに目的のレイアウトを設定します。設定ができれば、「次へ」をクリックします。



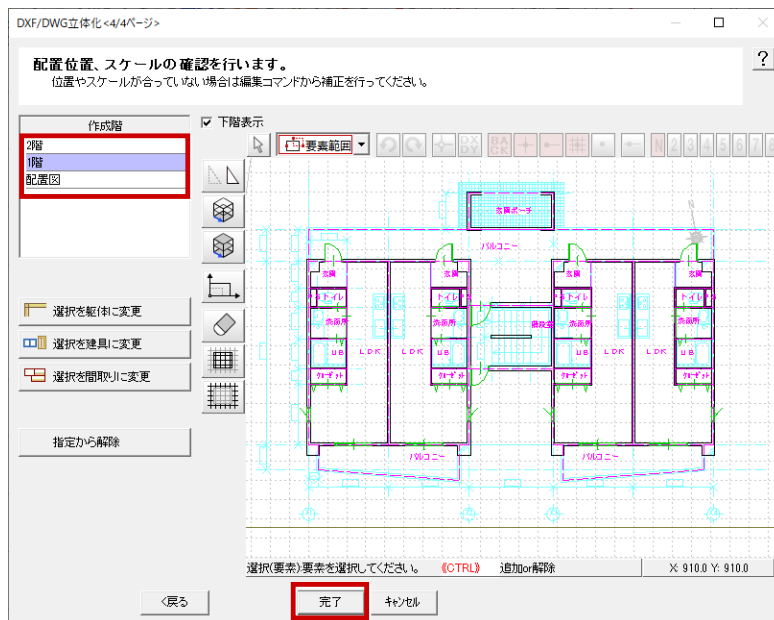
6 平面図に読み込むデータから使用するレイヤを指定します。ここでは「躯体、建具、間取りレイヤ」を選択してONにし、「次へ」をクリックします。



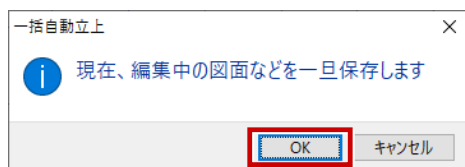
- 7 「作成階」の「配置図」「1階」「2階」に読み込むデータでレイヤが合っているか確認します。セットされていないデータがあれば、そのデータを選択して「選択を敷地に指定」「選択を躯体に指定」「選択を建具に指定」「選択を間取りに指定」をクリックします。すべての「作成階」にレイヤをセットしたら、「次へ」をクリックします。



- 8 「作成階」の「配置図」「1階」「2階」を順次クリックして、位置や縮尺が合っているか確認して「完了」をクリックします。合っていない場合は、ツールを使ってデータの移動、伸縮を行います。



- 9 確認画面が表示されるので、「OK」をクリックします。



10

一括作成が開始します。終了すると、パースモニタが開きます。

